

これで納得、製品選び!

悩み解決

日々進化する教育現場!学習理解を深めるためのICT活用法とは

Q&A 時
こんな
どうする?

学習理解を深めるICT製品の代表格と言えば大型提示装置。大画面で授業を行いたいけど、「プロジェクターを利用したスクリーンと、ディスプレイってどっちが良いの?」といったお声をよく耳にします。スクリーンとディスプレイの最適な選択方法についてズバリお答えします。

大型提示装置を導入したいけど...

Q 予算を抑えたい
コストを抑えて大型提示装置を導入したい
なるべくコストを抑える方法は無いかな?

Q 教室内が狭い
教室に大画面を導入するスペースが無い!
省スペースで大画面を活用する方法は?

Q 利用率を上げたい
導入したけど利用されない機器はムダ
使い勝手が悪いなどで利用されないとムダになる。

A 持ち運びタイプスクリーンor可搬ディスプレイスタンド
持ち運びできるスクリーンや可搬ディスプレイスタンドを活用することで、複数の教室を持ち回りで共有して利用できます。持ち運びのデメリットはありますが、コストを抑えた導入が可能です。
オススメ商品
▶ 持ち運びタイプまぐピタ (P.7)
▶ ディスプレイスタンド (P.13)
▶ 簡易設置スクリーン (P.16)

A マグネット式スクリーンor壁付・天吊ディスプレイ
黒板を使用するマグネット式スクリーン(常設/可搬)やディスプレイを壁や天井に取り付けることで、限られた教室のスペース内に大型提示装置を導入できます。
オススメ商品
▶ まぐピタ (P.7, 9)
▶ ディスプレイ取付金具 (P.11)

A 常設スクリーンorディスプレイ
限られた授業時間の中、大画面を映すための準備時間は少ないに越したことはありません。スイッチONですぐに利用できる常設型のスクリーンやディスプレイがオススメです。
オススメ商品
▶ 常設タイプまぐピタ (P.9)
▶ ディスプレイスタンド (P.13)
▶ 常設プロジェクター (P.17)

最後に機器を選択 スクリーンとディスプレイどっち?

A スクリーン
・大きい画面で見られる
・使用後、収納できる
・黒板の任意の位置に設置可能
・映像の上から書き込みができる製品もある

A ディスプレイ
・明るくきれいに見られる
・スイッチONで使えて準備不要
・黒板を板書のためにフルに使える
・黒板横のスペースを有効活用できる